

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：北海道）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)							
	非木造							木造							耐震性が公表された理由(自由記載)	耐震性が公表された理由(自由記載)	耐震性が公表された理由(自由記載)	耐震性が公表された理由(自由記載)	耐震性が公表された理由(自由記載)	耐震性が公表された理由(自由記載)	耐震性が公表された理由(自由記載)	耐震性が公表された理由(自由記載)	耐震性が公表された理由(自由記載)	耐震性が公表された理由(自由記載)	耐震性が公表された理由(自由記載)	耐震性が公表された理由(自由記載)	耐震性が公表された理由(自由記載)	耐震性が公表された理由(自由記載)	耐震性が公表された理由(自由記載)	耐震性が公表された理由(自由記載)	耐震性が公表された理由(自由記載)	耐震性が公表された理由(自由記載)	耐震性が公表された理由(自由記載)	耐震性が公表された理由(自由記載)
	現状				耐震化の推移			現状				耐震化率	耐震化率	耐震化率																				
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い棟数(応記のうち、応記のうち、比値0.3未満の実施済棟数)	耐震化率	耐震性がない棟数(2016.4.1現在)	耐震性がない棟数(2017.4.1現在)	耐震性がない棟数(2018.4.1現在)	耐震性がない棟数(2019.4.1現在)	耐震性がない棟数(2020.4.1現在)	耐震性がない棟数(2021.4.1現在)				耐震化率が100%となる年度	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い棟数(応記のうち、応記のうち、比値0.7未満の実施済棟数)	耐震化率	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
北海道	425	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	1	0	0	0	100.0%	—	—	8	8	0	418	418	0	195	195	195	100.0%	195	100.0%		
札幌市	34	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	22	22	0	8	8	8	100.0%	0	0.0%			
函館市	9	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	1	0	1	2	1	1	1	1	1	100.0%	1	100.0%			
釧路市	4	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	1	0	1	1	1	1	100.0%	1	100.0%			
帯広市	5	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%			
岩見沢市	6	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	1	0	1	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%			
士別市	2	2	0	0	0.0%	2	2	2	2	2	2	未定	数値方針が決定していないため。	0	0	0	0	—	未公表	未実施	0	0	0	1	0	1	1	1	1	100.0%	1	100.0%		
三笠市	2	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	1	1	0	1	1	0	100.0%	0	0.0%			
滝川市	6	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	2	2	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%			
知内町	2	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%			
奥尻町	2	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	2	2	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%			
ニセコ町	3	0	0	0	100.0%	1	1	1	1	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%			
真狩村	2	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%			
留寿都村	2	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	1	0	0	0	100.0%	—	—	0	0	0	1	1	0	1	1	100.0%	1	100.0%			
南富良野町	2	2	2	0	0.0%	2	2	2	2	2	2	未定	他の事業を優先的に進めざるを得ないため。	0	0	0	0	—	未公表	未実施	0	0	0	1	0	1	1	1	1	100.0%	0	0.0%		
剣淵町	2	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%			
香深子町	4	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	2	2	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%			
幌加内町	6	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	1	0	1	0	0	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%			
羽幌町	1	1	0	0	0.0%	1	1	1	1	1	1	未定	2023年度中他の公共施設との聯合化に時間を要していたため。	1	1	0	0	0.0%	未公表	未実施	0	0	0	1	1	0	1	1	0	100.0%	0	0.0%		
大空町	3	1	0	0	66.7%	1	1	1	1	1	1	未定	高校再編について協議をしているため。	0	0	0	0	—	未公表	未実施	0	0	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%		
社管町	4	3	0	0	25.0%	3	3	3	3	3	3	未定	校舎移転問題等があり、調整に時間を要しているため。	0	0	0	0	—	未公表	未実施	0	0	0	2	2	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%		
日高町	2	1	0	0	50.0%	1	1	1	1	1	1	未定	町民等の利用団体との調整完了後、取り直し予定のため。	0	0	0	0	—	未公表	未実施	0	0	0	1	0	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%		
えりも町	3	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	1	0	1	1	1	1	100.0%	1	100.0%			
士幌町	15	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	1	0	1	0	0	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%			
浜中町	2	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%			
中標津町	5	3	0	0	40.0%	3	3	3	3	3	2	未定	他の施策を優先的に進めざるを得ないため。	0	0	0	0	—	未公表	未実施	0	0	0	1	0	1	1	1	1	100.0%	1	100.0%		
合計	553	13	2	0	97.6%	14	14	14	13	13	12			3	1	0	0	66.7%			12	8	4	467	460	7	227	227	217	100.0%	216	95.2%		

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：青森県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)																	
	非木造							木造								耐震性が低い建築物の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況													
	現状				耐震化の推移			現状				耐震化率	耐震性が低い建築物の公表状況	落下防止対策の公表状況																	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況
	全棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い棟数	耐震化率	耐震性が低い棟数	耐震性が低い棟数	耐震化率	耐震性が低い棟数	耐震性が低い棟数	耐震化率	耐震性が低い棟数																																
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T												
青森県	438	0	0	0	100.0%	6	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	160	160	0	59	59	2	100.0%	1	1.7%												
五所川原市	0	0	0	0	—	2	2	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	—												
合計	438	0	0	0	100.0%	8	2	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	160	160	0	59	59	2	100.0%	1	1.7%												

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：岩手県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)						
	非木造							木造								公表状況	耐震性が低い建築物について 地震調査や調査報告書、地域住民への説明状況	天井天井を有する建築物のうち、高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井の棟数	天井天井を有しない建築物のうち、高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井の棟数	天井天井を有する建築物のうち、高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井の棟数	天井天井を有しない建築物のうち、高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井の棟数	耐震点検状況			耐震対策状況							
	現状				耐震化の進捗			現状				α	β	N=O+P								O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
	全棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い建築物の中で、応記のうち、二次診断等実施済棟数	耐震化率	耐震性が低い棟数 (2016.4.1現在)	耐震性が低い棟数 (2017.4.1現在)	耐震性が低い棟数 (2018.4.1現在)	耐震性が低い棟数 (2019.4.1現在)	耐震性が低い棟数(見込み)	耐震性が低い棟数(見込み)	耐震化率が100%となる年度																					
岩手県	378	16	13	0	95.6%	44	34	25	16	10	3	未定	今後の施設利用について検討しているため。	24	1	0	0	95.8%	未公表	未実施	26	0	26	118	118	0	64	64	64	100.0%	64	100.0%
盛岡市	13	1	1	0	92.3%	4	4	1	1	1	1	未定	耐震化の数量方針について、現在、財政部局と調整中のため。	0	0	0	0	-	公表済	未実施	3	0	3	2	0	2	1	1	1	100.0%	0	0.0%
合計	391	17	14	0	95.7%	48	38	26	17	11	4			24	1	0	0	95.8%			31	0	31	120	118	2	65	65	65	100.0%	64	98.5%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：宮城県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)					左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)																	
	非木造														木造		α	β	N=Q+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	耐震点検状況			耐震対策状況										
	現状				耐震化の推移										全棟数	耐震化率										α	β	N=Q+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
	全棟数	耐震性がいない棟数	耐震性がいない棟数(見込み)	耐震化率	耐震性がいない棟数(2016.4.1現在)	耐震性がいない棟数(2017.4.1現在)	耐震性がいない棟数(2018.4.1現在)	耐震性がいない棟数(2019.4.1現在)	耐震性がいない棟数(2020.4.1現在)	耐震性がいない棟数(2021.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由(自由記載)	全棟数	耐震性がいない棟数																									
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=Q+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T								
宮城県	533	6	0	0	98.9%	16	16	16	16	6	6	6	未定	事業の平準化を図る必要があったため。	0	0	0	0	—	未公表	未実施	43	23	20	137	137	0	69	69	69	100.0%	69	100.0%						
仙台市	44	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	0	—	—	—	4	4	0	13	13	0	5	5	0	100.0%	0	0.0%						
石巻市	5	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	2	1	1	1	1	1	100.0%	0	0.0%						
合計	582	6	0	0	99.0%	16	16	16	16	6	6	6			0	0	0	0	—			47	27	20	152	151	1	75	75	70	100.0%	69	92.0%						

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：秋田県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するもの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)						
	非木造							木造								耐震性が低い建築物の公表状況	天井を有する建築物について、耐震性の低い建築物や地域住民への説明状況	天井を有し、高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井について、落下防止対策の公表状況	天井を有し、高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井について、落下防止対策の公表状況	耐震点検状況	耐震対策状況											
	現状				耐震化の推移			現状				α	β	N=O+P							O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T	
	全棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い建築物の中で、応記のうち、2次診断等実施済棟数	耐震化率 E=(A-B)/A	耐震性が低い棟数 (2016.4.1現在)	耐震性が低い棟数 (2017.4.1現在)	耐震性が低い棟数 (2018.4.1現在)	耐震性が低い棟数 (2019.4.1現在)	耐震性が低い棟数(応込み)	耐震性が低い棟数(応込み)	耐震化率が100%となる年度																					耐震化が遅れている理由(自由記載)
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'-B')/A'	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T			
秋田県	388	0	0	0	100.0%	16	2	0	0	0	0	—	—	18	0	0	0	100.0%	—	—	30	4	26	86	0	86	47	47	47	100.0%	47	100.0%
秋田市	16	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	6	6	0	2	2	0	100.0%	0	0.0%	
合計	384	0	0	0	100.0%	16	2	0	0	0	0	—	—	18	0	0	0	100.0%	—	—	30	4	26	92	6	86	49	49	47	100.0%	47	95.9%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：山形県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)													
	非木造							木造								耐震化が不十分な理由 (自由記載)	公表済	実施済	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	耐震点検状況		耐震対策状況										
	現状				耐震化の推移			現状				耐震化率	耐震化率が100%となる年度	耐震化率													耐震化率が100%となる年度	耐震化率	耐震化率が100%となる年度	耐震化率	耐震化率が100%となる年度	耐震化率	耐震化率が100%となる年度	耐震化率	耐震化率が100%となる年度	耐震化率	耐震化率が100%となる年度	耐震化率	耐震化率が100%となる年度
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震化率	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数																												
山形県	308	8	7	3	97.4%	16	10	10	8	8	7	2023年度中	学校数が多く、事業の平準化を図り耐震化を進めてきたため。	0	0	0	0	—	公表済	実施済	1	1	0	125	125	0	46	46	46	100.0%	20	43.5%							
山形市	14	9	9	2	35.7%	9	9	9	9	9	9	2021年度中	改築に必要な用地確保に時間を要したため。	0	0	0	0	—	公表済	実施済	2	0	2	1	1	0	1	1	0	100.0%	0	0.0%							
合計	322	17	16	5	94.7%	25	19	19	17	17	16			0	0	0	0	—			3	1	2	126	126	0	47	47	46	100.0%	20	42.6%							

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：福島県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)				
	非木造							木造							耐震性が低い建築物の公表状況	耐震性がない建築物について調査済みの地域住民への説明状況	落下防止対策					耐震点検状況									
	現状				耐震化の推移			現状				耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	記のうち、二次診断等実施済棟数			記のうち、二次診断等実施済棟数	記のうち、二次診断等実施済棟数	記のうち、二次診断等実施済棟数	記のうち、二次診断等実施済棟数	記のうち、二次診断等実施済棟数	記のうち、二次診断等実施済棟数	記のうち、二次診断等実施済棟数	記のうち、二次診断等実施済棟数	記のうち、二次診断等実施済棟数	記のうち、二次診断等実施済棟数	記のうち、二次診断等実施済棟数				
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数				耐震性がない棟数	耐震性がない棟数												耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数
	A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X
福島県	711	0	0	0	100.0%	43	5	0	0	0	0	—	—	4	0	0	0	100.0%	—	9	0	9	218	60	158	83	83	1	100.0%	1	1.2%
合計	711	0	0	0	100.0%	43	5	0	0	0	0	—	—	4	0	0	0	100.0%	—	9	0	9	218	60	158	83	83	1	100.0%	1	1.2%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：茨城県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)							
	非木造							木造								耐震性が低い建築物の公表状況	耐震性が低い建築物について保健倉や地域住民への説明状況	天井天井を有する棟数 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(一部未実施含む)	天井天井を有しない棟数	説明・スナップ・ゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	説明・スナップ・ゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況							
	現状				耐震化の推移			現状				α	β	N=O+P									O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
	全棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い建築物の中で、第二次診断等実施済棟数	「底記のうち、比値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性が低い棟数 (2016.4.1現在)	耐震性が低い棟数 (2017.4.1現在)	耐震性が低い棟数 (2018.4.1現在)	耐震性が低い棟数 (2019.4.1現在)	耐震性が低い棟数(未済み)	耐震性が低い棟数(済み)																						
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T		
茨城県	559	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	38	38	0	200	200	0	98	98	98	100.0%	14	14.3%		
合計	559	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	38	38	0	200	200	0	98	98	98	100.0%	14	14.3%		



高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：栃木県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)														
	非木造							木造								耐震性が低い建築物について調査対象の公表状況	耐震性が低い建築物について調査対象の公表状況	落下天井を有する棟数 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	落下天井を有しない棟数	説明・スケッチ・ゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	説明・スケッチ・ゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数 (一部未実施含む)	耐震点検状況			耐震対策状況															
	現状				耐震化の推移			現状				α	β	N=O+P								O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T								
	全棟数	耐震性がいない棟数	耐震性が低い建築物の中で、二次診断等実施済棟数	「底記のうち、比値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がいない棟数 (2016.4.1現在)	耐震性がいない棟数 (2017.4.1現在)	耐震性がいない棟数 (2018.4.1現在)	耐震性がいない棟数 (2019.4.1現在)	耐震性がいない棟数(未込み)	耐震性がいない棟数(未込み)																						耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由(自由記載)	全棟数	耐震性がいない棟数	耐震性が低い建築物の中で、二次診断等実施済棟数	「底記のうち、比値0.7未満の棟数	耐震化率	耐震化が遅れている理由(自由記載)
	A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K																						L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α
栃木県	672	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	1	0	0	0	100.0%	—	0	0	0	167	167	0	60	60	0	100.0%	0	0.0%									
合計	672	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	1	0	0	0	100.0%	—	0	0	0	167	167	0	60	60	0	100.0%	0	0.0%									

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：群馬県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するもの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)							
	非木造							木造								耐震性がない建築物について調査対象の公表状況	落下防止対策の有無	落下防止対策の実施状況	落下防止対策の実施状況	落下防止対策の実施状況	落下防止対策の実施状況	落下防止対策の実施状況	落下防止対策の実施状況	落下防止対策の実施状況	落下防止対策の実施状況	落下防止対策の実施状況							
	現状				耐震化の推移			現状				耐震化率	耐震性がない建築物の公表状況	落下防止対策の有無													落下防止対策の実施状況	落下防止対策の実施状況	落下防止対策の実施状況	落下防止対策の実施状況	落下防止対策の実施状況	落下防止対策の実施状況	落下防止対策の実施状況
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数(2016.4.1現在)	耐震性がない棟数(2017.4.1現在)	耐震性がない棟数(2018.4.1現在)	耐震性がない棟数(2019.4.1現在)	耐震性がない棟数(2020.4.1現在)	耐震性がない棟数(2021.4.1現在)	耐震化率100%となる年度	耐震化が遅れている理由(自由記載)	全棟数																						
群馬県	798	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	0	—	—	4	0	0	0	100.0%	—	9	9	0	134	77	57	62	62	0	100.0%	0	0.0%	
前橋市	7	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	2	2	0	2	2	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%	
高崎市	7	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	0	0.0%	
桐生市	7	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	2	0	2	1	1	1	100.0%	0	0.0%	
伊勢崎市	6	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	3	3	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%	
太田市	11	1	1	1	90.9%	1	1	1	1	1	1	1	2021年度中	武道場改修に向けた用地拡張に改修を要したため。	0	0	0	0	—	公表済	未実施	0	0	0	2	0	2	1	1	1	100.0%	1	100.0%
群馬県高等学校	7	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%	
合計	843	1	1	1	99.9%	1	1	1	1	1	1	1			4	0	0	0	100.0%		11	9	2	145	84	61	68	68	6	100.0%	4	5.9%	

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：埼玉県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するもの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)							
	非木造							木造								耐震性がいない建築物の公表状況	耐震性がいない建築物について保護者や地域住民への説明状況	落下防止対策が実施されている天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井の棟数	落下防止対策が実施されていない天井の棟数	説明・対策が実施されている天井の棟数	説明・対策が実施されていない天井の棟数	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況							
	現状				耐震化の推移			現状				α	β	N=O+P									O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
	全棟数	耐震性がいない棟数	耐震性がいない建築物の中で、応記のうち、0.3未満の実施済棟数	耐震化率	耐震性がいない棟数(2016.4.1現在)	耐震性がいない棟数(2017.4.1現在)	耐震性がいない棟数(2018.4.1現在)	耐震性がいない棟数(2019.4.1現在)	耐震性がいない棟数(2020.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由(自由記載)																						
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T		
埼玉県	1,038	74	16	9	92.9%	0	0	89	74	69	52	未定	用途、使用頻度等から優先順位をつけて取り進んでいるため。	4	1	1	1	75.0%	公表済	未実施	2	2	0	463	463	0	139	139	0	100.0%	0	0.0%	
さいたま市	34	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	2	2	0	6	6	0	4	4	0	100.0%	0	0.0%		
川越市	7	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	1	1	0	1	1	0	100.0%	0	0.0%		
川口市	3	1	0	0	66.7%	15	15	1	1	1	0	2020年度中	当初は解体予定であった体育館を計画の見直しにより、耐震化して使用することとなったため。	0	0	0	0	—	公表済	未実施	0	0	0	2	2	0	1	1	1	100.0%	0	0.0%	
合計	1,082	75	16	9	93.1%	15	15	90	75	70	52			4	1	1	1	75.0%			4	4	0	472	472	0	145	145	1	100.0%	0	0.0%	

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：千葉県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)							
	非木造							木造								耐震性がいない建築物の公表状況	耐震性がいない建築物について保護者や地域住民への説明状況	天井天井を有する建築物の公表状況	天井天井を有しない建築物の公表状況	説明・スケッチ・ゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	説明・スケッチ・ゴールの全ての落下防止対策未実施の棟数(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況							
	現状				耐震化の推移			現状				α	β	N=O+P									O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
	全棟数	耐震性がいない棟数	耐震性がいない建築物の中で、応記のうち、2次診断等実施済棟数	耐震化率	耐震性がいない棟数(2016.4.1現在)	耐震性がいない棟数(2017.4.1現在)	耐震性がいない棟数(2018.4.1現在)	耐震性がいない棟数(2019.4.1現在)	耐震性がいない棟数(2020.4.1現在)	耐震性がいない棟数(2021.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度																						
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T		
千葉県	689	0	0	0	100.0%	9	0	0	0	0	0	—	—	3	2	1	1	33.3%	—	—	62	1	61	185	180	5	122	122	50	100.0%	26	21.3%	
千葉市	13	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	3	3	0	2	2	0	2	2	0	100.0%	0	0.0%	
鎌子市	7	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	3	0	3	1	1	1	100.0%	0	0.0%	
船橋市	14	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	3	1	2	1	1	1	100.0%	1	100.0%	
松戸市	8	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	1	0	1	1	1	0	100.0%	0	0.0%	
習志野市	12	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	2	2	0	3	3	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%	
柏市	13	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	2	2	0	3	3	0	1	0	0	0.0%	0	0.0%	
合計	756	0	0	0	100.0%	9	0	0	0	0	0	—	—	3	2	1	1	33.3%	—	—	66	8	61	200	189	11	129	128	53	99.2%	28	21.7%	

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：東京都）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するもの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)													
	非木造							木造								α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	耐震点検状況		耐震対策状況							
	現状				耐震化の推移			現状				耐震化の理由(自由記載)														耐震性が不足する天井を有する棟数 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	「活字天井」面「防炎天井」面「防炎天井」面「防炎天井」面」の全てに落下防止対策が実施されている棟数	「活字天井」面「防炎天井」面」の全てに落下防止対策が実施されていない棟数	「活字天井」面「防炎天井」面」の全てに落下防止対策が実施されていない棟数	「活字天井」面「防炎天井」面」の全てに落下防止対策が実施されていない棟数	耐震点検実施棟数	学校段階別耐震点検実施率	耐震点検実施率	耐震対策不備又は耐震対策未実施の学校数	耐震対策実施率
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数(2016.4.1現在)	耐震性がない棟数(2017.4.1現在)	耐震性がない棟数(2018.4.1現在)	耐震性がない棟数(2019.4.1現在)	耐震性がない棟数(2020.4.1現在)	耐震性がない棟数(2021.4.1現在)	耐震率が100%となる年度	耐震性が不足する棟数	耐震性が不足する棟数	耐震性が不足する棟数	耐震性が不足する棟数	耐震性が不足する棟数																					
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T				
東京都	1,728	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	—	—	101	7	94	401	401	0	189	189	4	100.0%	4	2.1%				
千代田区	2	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	—	—	3	3	0	0	0	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%				
合計	1,730	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	—	—	104	10	94	401	401	0	190	190	5	100.0%	5	2.8%				

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：神奈川県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)													構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するもの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)							左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)								
	非木造						木造							公表状況	耐震化が 公表された 棟数	耐震化が 公表されず 公表された 棟数	落下防止対策 が実施された 棟数	落下防止対策 が実施されず 公表された 棟数	落下防止対策 が実施されず 公表されず 公表された 棟数	耐震点検状況				耐震対策状況							
	現状				耐震化の推移								現状							全学校数	耐震点検 実施棟数	うち、学校設備 等による点 検実施棟数	耐震点検 実施率	耐震対策不 要又は耐震 対策済みの 学校数	耐震対策実 施率						
	全棟数	耐震性がない 棟数	耐震性がない 建物の中で、 二次診断等 実施済棟数	底辺の5% 以上0.3未満 の棟数	耐震化率 (2016.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2017.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2018.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2019.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2020.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数													耐震性がない 棟数	耐震性がない 建物の中で、 二次診断等 実施済棟数	底辺の5% 以上0.7未満 の棟数	耐震化率	α	β
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
神奈川県	785	182	182	45	76.8%	231	209	199	182	168	139	2023年度中	0	0	0	0	0	—	—	10	10	0	292	292	0	144	144	144	100.0%	96	66.7%
横浜市	66	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	9	0	9	9	9	0	100.0%	0	0.0%	
川崎市	21	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	6	6	0	5	2	2	40.0%	2	40.0%	
横浜資生	7	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	1	1	0	2	1	1	1	1	1	100.0%	1	100.0%	
合計	879	182	182	45	79.3%	231	209	199	182	168	139		0	0	0	0	—	—	11	11	0	309	299	10	159	156	147	98.1%	99	62.3%	

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：新潟県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)																	
	非木造							木造								耐震性が低い建築物の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況													
	現状				耐震化の推移			現状				耐震化率	耐震化が達成している理由(自由記載)	耐震化率																	耐震化が達成している理由(自由記載)	耐震化率	耐震化が達成している理由(自由記載)	耐震化率	耐震化が達成している理由(自由記載)	耐震化率	耐震化が達成している理由(自由記載)	耐震化率	耐震化が達成している理由(自由記載)	耐震化率	耐震化が達成している理由(自由記載)	耐震化率	耐震化が達成している理由(自由記載)
	全棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い建築物の中で、第二次診断等実施済棟数	上記のうち、5%未満の棟数	耐震化率	耐震性が低い棟数(2016.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2017.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2018.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2019.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2020.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2021.4.1現在)																																
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T												
新潟県	631	18	17	6	97.1%	94	68	45	18	0	0	2019年度中	耐震化を速効して進めているが、学校数が多く、完了に時間を要するため。	9	0	0	0	100.0%	公表済	未実施	20	9	11	260	260	0	84	84	0	100.0%	0	0.0%											
新潟市	5	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	1	1	0	5	5	0	3	3	0	100.0%	0	0.0%												
合計	636	18	17	6	97.2%	94	68	45	18	0	0			9	0	0	0	100.0%			21	10	11	265	265	0	87	87	0	100.0%	0	0.0%											

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：富山県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)							
	非木造							木造							耐震性が公表された建物ごとの公表状況	耐震性が公表されていない建物ごとの公表状況	落下防止対策が実施された天井の棟数	落下防止対策が実施されていない天井の棟数	耐震点検状況			耐震対策状況								
	現状				耐震化の推移			現状				α	β	N=O+P					O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T	
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性が低い棟数	耐震化率 E=(A-B)/A	耐震性がない棟数 (2016.4.1現在)	耐震性がない棟数 (2017.4.1現在)	耐震性がない棟数 (2018.4.1現在)	耐震性がない棟数 (2019.4.1現在)	耐震性がない棟数 (築込み)	耐震性がない棟数 (築込み)	耐震化率が100%となる年度																			耐震化が遅れている理由 (自由記載)
A	B	C	D	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	F'	G'	H'	I'=B'	J'	K'	L'	M'							
富山県	320	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	17	2	15	101	101	0	43	43	43	100.0%	12	27.9%
合計	320	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	17	2	15	101	101	0	43	43	43	100.0%	12	27.9%



高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：石川県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)						
	非木造							木造								耐震性が低い建築物について調査済みの公表状況	落下防止対策が実施されていない棟数	落下防止対策が実施されている棟数	落下防止対策が実施されていない棟数	落下防止対策が実施されている棟数	耐震点検状況			耐震対策状況								
	現状				耐震化の推移			現状				α	β	N=O+P							O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T	
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数(2016.4.1現在)	耐震性がない棟数(2017.4.1現在)	耐震性がない棟数(2018.4.1現在)	耐震性がない棟数(2019.4.1現在)	耐震性がない棟数(2020.4.1現在)	耐震性がない棟数(2021.4.1現在)	耐震率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由(自由記載)	全棟数																					耐震性がない棟数
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T	
石川県	375	0	0	0	100.0%	13	1	0	0	0	0	—	—	2	0	0	0	100.0%	—	—	1	1	0	134	134	0	43	43	43	100.0%	43	100.0%
金沢市	14	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	3	3	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%	
小松市	12	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	2	2	0	1	1	0	100.0%	0	0.0%	
合計	401	0	0	0	100.0%	13	1	0	0	0	0	—	—	2	0	0	0	100.0%	—	—	1	1	0	139	139	0	45	45	44	100.0%	44	97.8%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：福井県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するもの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)								
	非木造							木造							耐震性が公表されている棟数	耐震性が公表されていない棟数	耐震点検状況			耐震対策状況											
	現状				耐震化の推移			現状				α	β	N=O+P			O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T				
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数(2016.4.1現在)	耐震性がない棟数(2017.4.1現在)	耐震性がない棟数(2018.4.1現在)	耐震性がない棟数(2019.4.1現在)	耐震性がない棟数(2020.4.1現在)	耐震性がない棟数(2021.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由(自由記載)	全棟数				耐震性がない棟数	耐震性がない棟数(2016.4.1現在)												耐震性がない棟数(2017.4.1現在)	耐震性がない棟数(2018.4.1現在)	耐震性がない棟数(2019.4.1現在)	耐震性がない棟数(2020.4.1現在)
福井県	297	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	100.0%	0	0	0	88	88	0	28	28	28	100.0%	28	100.0%
合計	297	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	100.0%	0	0	0	88	88	0	28	28	28	100.0%	28	100.0%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：山梨県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するもの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)													
	非木造							木造								耐震性が低い建築物の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況										
	現状				耐震化の推移			現状				耐震化率	耐震性が低い建築物の公表状況	落下防止対策の公表状況																落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性が低い棟数	耐震化率	耐震性がない棟数	耐震性が低い棟数	耐震化率	耐震性が低い棟数	耐震性が低い棟数	耐震化率	耐震性が低い棟数																												
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T								
山梨県	218	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	78	78	0	29	29	8	100.0%	8	27.8%								
甲府市	7	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	2	2	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%									
北杜市	8	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	0	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%								
合計	233	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	80	80	0	31	31	10	100.0%	10	32.3%									

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：長野県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)							
	非木造							木造								耐震性が低い建築物について 耐震診断の公表状況 地域住民への説明状況	天井天井を有する高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井の落下防止対策の実施済棟数	天井天井を有しない棟数	説明・スケッチ・ゴールの全ての実施済棟数	説明・スケッチ・ゴールの全ての実行予定の実施済棟数	耐震点検実施校数	学校段階による点検実施校数	耐震点検状況		耐震対策状況								
	現状				耐震化の推移			現状				α	β	N=O+P									O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数(2016.4.1現在)	耐震性がない棟数(2017.4.1現在)	耐震性がない棟数(2018.4.1現在)	耐震性がない棟数(2019.4.1現在)	耐震性がない棟数(2020.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由(自由記載)	全棟数	耐震性がない棟数																						
長野県	998	9	9	5	99.1%	83	60	28	9	2	0	2020年度中	学校数が多く事業の平準化を図り、耐震化を進めるため。	0	0	0	0	—	公表済	未実施	0	0	0	209	209	0	79	79	79	100.0%	0	0.0%	
長野市	11	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	2	2	0	0	0	0	1	1	1	100.0%	0	0.0%	
合計	1,009	9	9	5	99.1%	83	60	28	9	2	0			0	0	0	0	—			2	2	0	209	209	0	80	80	80	100.0%	0	0.0%	

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：岐阜県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するもの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)						
	非木造							木造								耐震性が低い建築物の公表状況	天井を有する建築物の公表状況	天井を有しない建築物の公表状況	説明・スナップ・ゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	説明・スナップ・ゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況							
	現状				耐震化の推移			現状				α	β	N=O+P								O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数(2016.4.1現在)	耐震性がない棟数(2017.4.1現在)	耐震性がない棟数(2018.4.1現在)	耐震性がない棟数(2019.4.1現在)	耐震性がない棟数(2020.4.1現在)	耐震性がない棟数(2021.4.1現在)	耐震率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由(自由記載)	全棟数																					
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T	
岐阜県	381	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	133	133	0	63	63	100.0%	63	100.0%		
岐阜市	4	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	1	1	0	1	0	0.0%	0	0.0%		
関市	17	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	2	2	0	1	1	0	1	1	100.0%	1	100.0%		
中津川市	6	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	1	1	0	1	1	0	100.0%	0	0.0%	
合計	388	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	2	2	0	136	135	1	66	65	64	98.5%	64	97.0%	

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：静岡県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)						
	非木造							木造								耐震性が低い建築物について 耐震診断の公表状況	耐震性が低い建築物について 保健室や地域住民への説明状況	天井天井を有する 高さ6mを超える天井または、 水平投影面積が200㎡を超える天井 の落下防止対策の公表状況	天井天井を有し ていない棟数	説明・クック トゴールの全ての落下防止 対策実施済み棟数	耐震点検実施校数	耐震点検状況			耐震対策状況							
	現状				耐震化の推移			現状				α	β	N=O+P								O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建築物の中で、 第二次診断等実施済棟数	上記のうち、 0.3未満の棟数	耐震化率 (2016.4.1現在)	耐震性がない棟数 (2017.4.1現在)	耐震性がない棟数 (2018.4.1現在)	耐震性がない棟数 (2019.4.1現在)	耐震性がない棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度																					
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'															
静岡県	887	1	1	0	99.9%	0	0	0	1	1	0	2020年度中	2	0	0	0	100.0%	未公表	未実施	8	0	0	163	162	1	90	90	58	100.0%	58	64.4%	
静岡市	21	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	—	—	2	0	2	4	4	0	2	2	0	100.0%	0	0.0%	
浜松市	8	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	4	4	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%	
沼津市	5	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	—	—	1	0	1	1	1	0	1	1	0	100.0%	0	0.0%	
富士市	4	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	—	—	1	1	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%	
合計	925	1	1	0	99.9%	0	0	0	1	1	0		2	0	0	0	100.0%			12	9	3	173	172	1	95	95	60	100.0%	60	63.2%	

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：愛知県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)											左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)													
	非木造							木造								α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	耐震点検状況		耐震対策状況												
	現状				耐震化の推移			現状				耐震化率	耐震性が低い棟数(免状済)	耐震性が低い棟数(免状済)												耐震化率100%となる年度	耐震化が遅れている理由(自由記載)	全棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い棟数(免状済)	耐震性が低い棟数(免状済)	耐震化率	落下防止対策を実施している棟数	落下防止対策を実施していない棟数	全学校数	耐震点検実施棟数	学校数(調査による点検実施棟数)	耐震点検実施率	耐震対策不備又は耐震対策済みの学校数	耐震対策実施率
	全棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い棟数(免状済)	耐震化率	耐震性が低い棟数(2016.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2017.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2018.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2019.4.1現在)	耐震性が低い棟数(免状済)	耐震性が低い棟数(免状済)	耐震化率																													
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	N	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T											
愛知県	1,153	0	0	0	100.0%	60	5	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	103	0	0	103	214	85	129	151	151	0	100.0%	0	0.0%										
名古屋市	90	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	0	0	0	31	31	0	14	14	0	100.0%	0	0.0%											
豊橋市	2	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	0	0	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	0	0.0%											
合計	1,245	0	0	0	100.0%	60	5	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	103	0	0	103	246	117	129	166	166	1	100.0%	0	0.0%										

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：三重県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)															構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)				
	非木造										木造					耐震性が低い建築物の公表状況	耐震性が低い建築物について保健衛生や地域住民への説明状況	天井天井を有する高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井の落下防止対策(一部未実施含む)	天井天井を有しない高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井の落下防止対策(一部未実施含む)	説明・スナップゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	説明・スナップゴールの全ての落下防止対策未実施の棟数(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況						
	現状					耐震化の推移					現状												耐震点検実施棟数	うち、学校設備等による点検実施棟数	耐震点検実施率	耐震対策不要又は耐震対策済みの学校数	耐震対策実施率					
	全棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い建築物の中で、第二次診断等実施済棟数	「底記のうち、比値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性が低い棟数(2016.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2017.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2018.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2019.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2020.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2021.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由(自由記載)	全棟数	耐震性が低い棟数													耐震性が低い建築物の中で、第二次診断等実施済棟数	「底記のうち、比値0.7未満の棟数	耐震化率	耐震化が遅れている理由(自由記載)	α
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T	
三重県	731	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	2	1	1	0	50.0%	—	—	30	1	29	85	66	19	57	57	57	100.0%	17	29.8%
合計	731	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	2	1	1	0	50.0%	—	—	30	1	29	85	66	19	57	57	57	100.0%	17	29.8%



公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：滋賀県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するもの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)					
	非木造							木造							耐震性が低い建築物の公表状況	耐震性が低い建築物について保健衛生や地域住民への説明状況	天井天井を有する高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	天井天井を有しない建築物について保健衛生や地域住民への説明状況	耐震点検状況	耐震対策状況												
	現状				耐震化の推移			現状				α	β	N=O+P						O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建築物の中で、第二次診断等実施済棟数	底辺の5%、比値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数 (2016.4.1現在)	耐震性がない棟数 (2017.4.1現在)	耐震性がない棟数 (2018.4.1現在)	耐震性がない棟数 (2019.4.1現在)	耐震性がない棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない棟数(見込み) (2021.4.1現在)				耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由(自由記載)	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建築物の中で、第二次診断等実施済棟数												底辺の5%、比値0.7未満の棟数	耐震化率
滋賀県	467	0	0	0	100.0%	38	18	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	0	—	—	1	1	0	87	87	0	46	46	46	100.0%	23	50.0%
合計	467	0	0	0	100.0%	38	18	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	0	—	—	1	1	0	87	87	0	46	46	46	100.0%	23	50.0%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：京都府）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)									
	非木造							木造								耐震性が低い建築物について公表状況	耐震性が低い建築物について公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	耐震点検実施棟数	耐震点検実施率	耐震点検実施率	耐震対策実施率	耐震対策実施率									
	現状				耐震化の推移			現状				耐震化率	耐震化が滞っている理由(自由記載)	耐震化率													耐震化率	耐震化率	耐震化率	耐震化率	耐震化率	耐震化率	耐震化率	耐震化率	耐震化率
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震化率	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数																								
京都府	535	0	0	0	100.0%	18	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	0	—	—	1	1	0	108	108	0	55	55	55	100.0%	0	0.0%		
京都市	62	9	9	7	85.5%	36	15	8	9	9	8	未定	業者による耐震診断結果に不備があったため、また、耐震性の低い棟を優先して耐震改修を実施し、耐震化を期する予定であるが、耐震化を期する敷地内の関係者の都合により、整備予定に実施がなされるため。	0	0	0	0	—	公表済	実施済	2	2	0	21	21	0	9	9	9	100.0%	9	100.0%			
合計	597	9	9	7	98.5%	54	15	8	9	9	8			—	0	0	0	0	—			3	3	0	129	129	0	64	64	64	100.0%	9	14.1%		

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：大阪府）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)								
	非木造							木造								耐震性が低い建築物の公表状況	落下天井を有する建築物の公表状況	落下天井を有しない建築物の公表状況	説明・対策済みの公表状況	説明・対策済みでない公表状況	耐震点検状況			耐震対策状況										
	現状				耐震化の推移			現状				α	β	N=O+P							O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T			
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数(記号のうち、第二次診断等実施済棟数)	耐震化率 E=(A-B)/A	耐震性がない棟数(2016.4.1現在)	耐震性がない棟数(2017.4.1現在)	耐震性がない棟数(2018.4.1現在)	耐震性がない棟数(2019.4.1現在)	耐震性がない棟数(2020.4.1現在)	耐震性がない棟数(2021.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度																					耐震化が遅れている理由(自由記載)	全棟数	耐震性がない棟数
A	B	C	D	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	A	B	C	D	E=(A-B)/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
大阪府	1,124	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	154	154	0	135	135	0	100.0%	0	0.0%
大阪市	142	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	34	34	0	21	21	21	100.0%	21	100.0%
堺市	13	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	3	3	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
岸和田市	11	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	4	3	1	1	0	0	0.0%	0	0.0%
東大阪市	6	0	0	0	100.0%	4	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	0	0.0%
合計	1,296	0	0	0	100.0%	4	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	196	195	1	159	158	23	99.4%	22	13.8%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：兵庫県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)											
	非木造							木造								耐震性がいない建築物の公表状況	耐震性がいない建築物について保健者や地域住民への説明状況	天井天井を有する建築物の公表状況	天井天井を有しない建築物の公表状況	説明不足かつ天井天井を有する建築物の公表状況	説明不足かつ天井天井を有しない建築物の公表状況	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況											
	現状				耐震化の推移			現状				耐震化率	耐震化が滞っている理由(自由記載)	耐震化率									耐震化率E=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
	全棟数	耐震性がいない棟数	耐震性がいない建築物の中で、二次診断等実施済棟数	上記のうち、比値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がいない棟数(2016.4.1現在)	耐震性がいない棟数(2017.4.1現在)	耐震性がいない棟数(2018.4.1現在)	耐震性がいない棟数(2019.4.1現在)	耐震性がいない棟数(2020.4.1現在)	耐震性がいない棟数(2021.4.1現在)																										
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T						
兵庫県	1,343	0	0	0	100.0%	56	23	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	—	—	6	6	0	188	188	0	129	129	0	100.0%	0	0.0%						
神戸市	28	0	0	0	100.0%	19	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	18	18	0	8	8	8	100.0%	6	75.0%						
姫路市	33	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	—	—	1	1	0	5	5	0	3	3	3	100.0%	3	100.0%						
尼崎市	15	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	7	7	0	3	3	3	100.0%	0	0.0%						
明石市	13	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	—	—	1	1	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%						
西宮市	12	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	—	—	2	2	0	2	2	0	2	2	0	100.0%	0	0.0%						
伊丹市	8	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%						
合計	1,452	0	0	0	100.0%	75	23	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	—	—	10	10	0	222	222	0	147	147	18	100.0%	11	7.5%						

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：奈良県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するもの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)						
	非木造							木造								耐震化の公表状況	落下防止対策の有無	落下防止対策の実施状況	耐震点検の実施状況	耐震点検状況		耐震対策状況										
	現状				耐震化の推移			現状				耐震化率	耐震化が滞っている理由(自由記載)	公表状況						耐震化率	公表状況	落下防止対策の有無	落下防止対策の実施状況	耐震点検の実施状況	耐震点検実施率	耐震対策実施率	耐震対策未実施の学校数	耐震対策未実施率				
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数(2016.4.1現在)	耐震性がない棟数(2017.4.1現在)	耐震性がない棟数(2018.4.1現在)	耐震性がない棟数(2019.4.1現在)	耐震性がない棟数(2020.4.1現在)	耐震化率	耐震化が滞っている理由(自由記載)	全棟数	耐震性がない棟数																		耐震性がない棟数(2016.4.1現在)	耐震性がない棟数(2017.4.1現在)	耐震性がない棟数(2018.4.1現在)	耐震性がない棟数(2019.4.1現在)
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T	
奈良県	281	16	16	5	94.3%	50	37	29	16	6	5	2022年度中	学校全体の整備に係る検討に時間を要していたため。	0	0	0	0	—	公表済	未実施	2	0	2	71	66	5	33	33	0	100.0%	0	0.0%
奈良市	10	0	0	0	100.0%	2	1	1	0	0	—	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	2	2	0	1	1	0	100.0%	0	0.0%	
大和高田市	6	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	0	—	—	1	1	0	0	0	0	1	1	0	100.0%	0	0.0%	
五條市	2	1	1	1	50.0%	1	1	1	1	1	未定	許番の査定が遅れているため。	—	0	0	0	0	—	未公表	未実施	0	0	0	0	0	0	1	1	0	100.0%	0	0.0%
山添村	0	0	0	0	—	0	0	0	0	0	—	—	—	1	0	0	0	100.0%	—	—	0	0	0	0	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%	
合計	299	17	17	6	94.3%	53	39	31	17	7	6			1	0	0	0	100.0%			3	1	2	73	68	5	37	37	1	100.0%	1	2.7%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：和歌山県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)													
	非木造							木造								耐震性が不足している建築物の公表状況	耐震性が不足している建築物の公表状況	落下防止対策の実施状況	落下防止対策の実施状況	耐震点検の実施状況	耐震点検の実施状況	耐震点検の実施状況	耐震点検の実施状況	耐震点検の実施状況	耐震点検の実施状況														
	現状				耐震化の増進			現状				耐震化の増進														α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
	全棟数	耐震性が不足している棟数	耐震性が不足している棟数(応記のうち、第二次診断等実施済棟数)	耐震化率	耐震性が不足している棟数(2016.4.1現在)	耐震性が不足している棟数(2017.4.1現在)	耐震性が不足している棟数(2018.4.1現在)	耐震性が不足している棟数(2019.4.1現在)	耐震性が不足している棟数(2020.4.1現在)	耐震性が不足している棟数(2021.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由(自由記載)	全棟数	耐震性が不足している棟数																									
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T								
和歌山県	362	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	—	—	2	2	0	84	60	24	36	36	36	100.0%	29	80.0%								
和歌山市	6	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	—	—	1	1	0	0	0	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%								
海南市	6	4	4	0	33.3%	4	4	4	4	4	4	未定	0	0	0	0	—	未公表	未実施	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0.0%	0	0.0%								
合計	374	4	4	0	98.9%	4	4	4	4	4	4		0	0	0	0	—			4	3	1	84	60	24	38	37	37	97.4%	30	78.9%								

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：鳥取県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)								左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)							
	非木造							木造							耐震性が低い建築物の公表状況	耐震性が低い建築物について保健業者や地域住民への説明状況	落下天井を有する建築物の公表状況				落下天井を有しない建築物の公表状況				全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況			
	現状				耐震化の推移			現状				耐震化率	耐震化がされていない棟数				耐震化がされている理由(自由記載)		α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S		R	S	T	U	V	W=U/T	X
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数(2016.4.1現在)	耐震性がない棟数(2017.4.1現在)	耐震性がない棟数(2018.4.1現在)	耐震性がない棟数(2019.4.1現在)	耐震性がない棟数(2020.4.1現在)	耐震性がない棟数(2021.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度	耐震化がされていない棟数(2020.4.1現在)	耐震化がされていない棟数(2021.4.1現在)		耐震化率	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'							α							
	A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
鳥取県	212	0	0	0	100.0%	4	1	0	0	0	0	—	—	6	0	0	0	100.0%	—	—	0	0	0	55	55	0	24	24	24	100.0%	24	100.0%
合計	212	0	0	0	100.0%	4	1	0	0	0	0	—	—	6	0	0	0	100.0%	—	—	0	0	0	55	55	0	24	24	24	100.0%	24	100.0%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：島根県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するもの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)													
	非木造							木造								耐震性が低い建築物の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況										
	現状				耐震化の推移			現状				耐震性が低い建築物の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況																落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況
	全棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い棟数	耐震化率	耐震性が低い棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い棟数	耐震化率	耐震性が低い棟数																												
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T								
島根県	314	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	8	0	0	0	100.0%	—	0	0	0	0	87	55	32	36	36	36	100.0%	36	100.0%							
松江市	7	0	0	0	100.0%	2	1	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	100.0%	1	100.0%							
合計	321	0	0	0	100.0%	2	1	0	0	0	0	—	—	8	0	0	0	100.0%	—	0	0	0	0	88	55	33	37	37	37	100.0%	37	100.0%							



高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：岡山県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するもの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)																			
	非木造							木造								α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	耐震点検状況			耐震対策状況																	
	現状				耐震化の推移			現状				耐震化率	耐震性が不足している理由 (自由記載)	全棟数											耐震性が不足している棟数	耐震性が不足している棟数(記のうち、第二次診断等実施済棟数)	記のうちの、w値0.7未満実施済棟数	記のうちの、w値0.7未満実施済棟数	耐震化率	耐震性が不足している棟数(記のうちの、w値0.7未満実施済棟数)	耐震化率	耐震化率100%となる年度	耐震化が滞っている理由 (自由記載)	全棟数	耐震性が不足している棟数	耐震性が不足している棟数(記のうちの、w値0.7未満実施済棟数)	記のうちの、w値0.7未満実施済棟数	耐震化率	耐震化が滞っている理由 (自由記載)	全学校数	耐震点検実施校数	うち、学校設備等による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不備又は耐震対策済みの学校数	耐震対策実施率
	A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K																																		
岡山県	629	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	100.0%	—	—	2	2	0	138	138	0	52	52	4	100.0%	1	1.9%												
岡山市	2	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	—	1	1	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%													
倉敷市	12	8	4	3	33.3%	8	8	8	8	8	8	未定	—	3	3	0	0	0.0%	未公表	未実施	0	0	0	5	5	0	5	5	5	100.0%	2	40.0%													
玉野市	9	0	0	0	100.0%	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	3	3	0	2	0	0	0.0%	0	0.0%													
井原市	1	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	0	0	1	1	0	100.0%	0	0.0%													
高梁市	0	0	0	0	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0.0%	—	—	0	0	0	0	0	1	1	1	100.0%	0	0.0%													
合計	653	8	4	3	98.8%	9	8	8	8	8	8	—	—	6	4	0	0	33.3%	—	—	3	3	0	147	147	0	62	60	11	98.8%	4	6.5%													

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：広島県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するもの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)							
	非木造							木造								耐震性が低い建築物について調査対象の公表状況	天井を有する建築物のうち高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	天井を有し、落下防止対策が実施されていない棟数	説明・対策が完了していない棟数	説明・対策が完了している棟数	耐震点検実施校数	耐震点検実施率	耐震点検状況		耐震対策状況								
	現状				耐震化の推移			現状				α	β	N=O+P									O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
	全棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い建築物の中で、第二次診断等実施済棟数	上記のうち、比0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性が低い棟数(2016.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2017.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2018.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2019.4.1現在)	耐震性が低い棟数(築込み)	耐震性が低い棟数(築込み)																						
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'																
広島県	956	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	9	0	0	0	100.0%	—	4	4	0	166	166	0	82	82	82	100.0%	33	40.2%		
広島市	37	0	0	0	100.0%	3	3	3	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	7	3	4	16	16	0	9	9	0	100.0%	0	0.0%		
呉市	11	0	0	0	100.0%	2	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	2	2	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%		
尾道市	2	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	1	1	0	1	1	0	100.0%	0	0.0%		
福山市	0	0	0	0	—	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	0	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%		
合計	1,006	0	0	0	100.0%	5	3	3	0	0	0	—	—	9	0	0	0	100.0%	—	11	7	4	185	185	0	94	94	84	100.0%	35	37.2%		

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：山口県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)													構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するもの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)							
	非木造						木造								耐震化の公表状況	落下防止対策の有無	落下防止対策の実施状況	耐震点検の実施状況	耐震点検状況		耐震対策状況											
	現状				耐震化の推移		現状				耐震化率	耐震化が達成している理由(自由記載)	公表状況						説明状況	実施済みの棟数	未実施の棟数	実施済みの学校数	未実施の学校数	実施率	実施済みの学校数	未実施の学校数	実施率					
	全棟数	耐震化がない棟数	耐震化が完了した棟数	耐震化が完了していない棟数	耐震化率	耐震化がない棟数(2016.4.1現在)	耐震化がない棟数(2017.4.1現在)	耐震化がない棟数(2018.4.1現在)	耐震化がない棟数(2019.4.1現在)	耐震化がない棟数(2020.4.1現在)																		耐震化がない棟数(2021.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度	全棟数	耐震化がない棟数	耐震化が完了した棟数
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T	
山口県	521	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	3	3	0	126	126	0	58	58	58	100.0%	0	0.0%	
下関市	7	1	0	0	85.7%	2	1	1	1	1	1	未定	改修を検討中のため。	0	0	0	0	—	公表済	未実施	0	0	0	4	4	0	1	1	1	100.0%	0	0.0%
合計	528	1	0	0	99.8%	2	1	1	1	1	1			0	0	0	0	—		3	3	0	130	130	0	59	59	59	100.0%	0	0.0%	

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：徳島県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)													構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)														
	非木造						木造								耐震性が低い建築物の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況											
	現状				耐震化の推移		現状					耐震性が低い建築物の公表状況	落下防止対策の公表状況																落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況	落下防止対策の公表状況
	全棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い棟数	耐震化率	耐震性が低い棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い棟数	耐震化率																												
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T								
徳島県	281	0	0	0	100.0%	12	11	11	0	0	0	—	2	0	0	0	100.0%	—	—	0	0	0	56	56	0	33	33	33	100.0%	33	100.0%								
徳島市	5	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%								
合計	286	0	0	0	100.0%	12	11	11	0	0	0	—	2	0	0	0	100.0%	—	—	0	0	0	56	56	0	34	34	34	100.0%	34	100.0%								

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：香川県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)													構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)								
	非木造						木造								耐震化の公表状況	落下防止対策の有無	落下防止対策の実施状況	耐震点検の実施状況	耐震点検状況			耐震対策状況											
	現状				耐震化の推移		現状				耐震化率	耐震化が滞っている理由(自由記載)	耐震化率						耐震化率100%となる年度	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数(2016.4.1現在)	耐震性がない棟数(2017.4.1現在)	耐震性がない棟数(2018.4.1現在)	耐震性がない棟数(2019.4.1現在)	耐震性がない棟数(2020.4.1現在)	耐震性がない棟数(2021.4.1現在)	耐震化率	耐震化率																							
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T		
香川県	334	0	0	0	100.0%	17	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	3	0	3	82	82	0	29	29	29	100.0%	29	100.0%		
高松市	12	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	3	1	2	2	0	2	1	1	0	100.0%	0	0.0%		
合計	346	0	0	0	100.0%	17	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	6	1	5	84	82	2	30	30	29	100.0%	29	96.7%		

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：愛媛県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するもの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)							左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)									
	非木造							木造							耐震性が低い建築物について耐震診断の公表状況	耐震性が低い建築物について保護者や地域住民への説明状況	天井天井を有する棟数 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	天井天井を有しない棟数	天井天井を有し、明示/スウェット・ゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	天井天井を有し、明示/スウェット・ゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数 (一部未実施含む)	耐震点検実施校数	耐震点検実施率	耐震点検状況		耐震対策状況								
	現状				耐震化の推移			現状				α	β	N=O+P									O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
	全棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い棟数(2016.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2017.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2018.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2019.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2020.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由(自由記載)	全棟数	耐震性が低い棟数																						
愛媛県	414	0	0	0	100.0%	34	16	0	0	0	0	—	—	7	0	0	0	100.0%	—	19	19	0	102	102	0	56	56	56	100.0%	38	67.9%		
合計	414	0	0	0	100.0%	34	16	0	0	0	0	—	—	7	0	0	0	100.0%	—	19	19	0	102	102	0	56	56	56	100.0%	38	67.9%		

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：高知県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)													構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)					
	非木造						木造							耐震性が低い建築物の公表状況	耐震性が低い建築物について保護者や地域住民への説明状況	天井天井を有する高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(一部未実施含む)	天井天井を有しない棟数	説明・スケッチ・ゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	説明・スケッチ・ゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況							
	現状				耐震化の推移			現状				耐震点検実施校数	9年、学校設備等による点検実施校数								耐震点検実施率	耐震対策不要又は耐震対策済みの学校数	耐震対策実施率								
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数(2016.4.1現在)	耐震性がない棟数(2017.4.1現在)	耐震性がない棟数(2018.4.1現在)	耐震性がない棟数(2019.4.1現在)	耐震性がない棟数(2020.4.1現在)	耐震性がない棟数(2021.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由(自由記載)	全棟数													耐震性がない棟数	耐震性がない棟数(2016.4.1現在)	耐震性がない棟数(2017.4.1現在)	耐震性がない棟数(2018.4.1現在)	耐震性がない棟数(2019.4.1現在)	耐震性がない棟数(2020.4.1現在)	耐震性がない棟数(2021.4.1現在)	
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
高知県	325	0	0	0	100.0%	18	1	1	0	0	0	—	3	0	0	0	100.0%	—	—	7	7	0	45	44	1	35	35	35	100.0%	19	54.3%
高知市	10	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	4	0	4	1	1	0	100.0%	0	0.0%
合計	335	0	0	0	100.0%	18	1	1	0	0	0	—	3	0	0	0	100.0%	—	—	7	7	0	49	44	5	36	36	35	100.0%	19	52.8%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：福岡県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)						
	非木造							木造								耐震性がいない建築物の公表状況	耐震性がいない建築物について、保健者や地域住民への説明状況	天井天井を有する建築物のうち、高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井の落下防止対策の実施済み棟数	天井天井を有しない建築物のうち、高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井の落下防止対策の実施済み棟数	説明不足かつ耐震未実施の棟数(一部未実施含む)	耐震点検状況	耐震点検状況		耐震対策状況								
	現状				耐震化の推移			現状				α	β	N=O+P								O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
	全棟数	耐震性がいない棟数	耐震性がいない建築物の中で、応記のうち、応記0.3未満の実施済み棟数	耐震化率	耐震性がいない棟数(2016.4.1現在)	耐震性がいない棟数(2017.4.1現在)	耐震性がいない棟数(2018.4.1現在)	耐震性がいない棟数(2019.4.1現在)	耐震性がいない棟数(過去)	耐震性がいない棟数(現在)	耐震化率が100%となる年度																					
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T	
福岡県	1,261	0	0	0	100.0%	13	7	2	0	0	0	—	0	0	0	0	—	—	—	4	4	0	327	327	0	94	94	0	100.0%	0	0.0%	
北九州市	9	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	4	4	0	1	1	0	100.0%	0	0.0%	
福岡市	36	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	—	—	6	6	0	3	3	0	4	2	2	50.0%	0	0.0%	
久留米市	13	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	4	4	0	2	2	2	100.0%	1	50.0%	
嘉麻市	1	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	0	0	0	1	1	0	100.0%	0	0.0%	
鞍手町	1	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0.0%	0	0.0%	
西筑高等学校等校種別	8	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	2	2	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%	
-----	6	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0.0%	0	0.0%	
合計	1,335	0	0	0	100.0%	13	7	2	0	0	0	—	0	0	0	0	—	—	—	10	10	0	342	341	1	105	101	5	96.2%	2	1.9%	



高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：佐賀県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)						
	非木造							木造								耐震性が低い建築物の公表状況	耐震性が低い建築物について保健業者や地域住民への説明状況	落下天井を有する建築物(高さ6mを超える天井)は、水平投影面積が200㎡を超える天井	落下天井を有しない建築物(説明・天井フック・対策未実施の棟数(一部未実施含む))	説明・天井フック・対策未実施の棟数(一部未実施含む)	耐震点検状況			耐震対策状況								
	現状				耐震化の推移			現状				α	β	N=O+P							O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T	
	全棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い建築物の中で、二次診断等実施済棟数	上記のうち、5%未満の棟数	耐震化率(2016.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2017.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2018.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2019.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2020.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2021.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度																					耐震化が遅れている理由(自由記載)
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T	
佐賀県	300	2	2	2	99.3%	2	2	2	2	2	2	2021年度中	開業協議等の遅れにより、完了(最終)予定が2021年度となっているため。	0	0	0	0	-	公表済	実施済	24	23	1	58	58	0	36	36	0	100.0%	0	0.0%
合計	300	2	2	2	99.3%	2	2	2	2	2	2			0	0	0	0	-			24	23	1	58	58	0	36	36	0	100.0%	0	0.0%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：長崎県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)						
	非木造							木造								耐震性が低い建築物の公表状況	天井を有する建築物について、設置者や地域住民への説明状況	天井を有し、高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	天井を有し、高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	説明・対策(対策未実施の棟数)	説明・対策(対策未実施の棟数)	耐震点検状況			耐震対策状況							
	現状				耐震化の推移			現状				α	β	N=O+P								O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
	全棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い建築物の中で、2次診断等実施済棟数	2次診断等実施済棟数	耐震化率	耐震性が低い棟数(2016.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2017.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2018.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2019.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2020.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2021.4.1現在)																					
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T	
長崎県	518	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	14	14	0	108	108	0	56	56	56	100.0%	56	100.0%	
長崎市	7	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	2	2	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%	
合計	525	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	14	14	0	110	110	0	57	57	57	100.0%	57	100.0%	

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：熊本県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)					
	非木造							木造								耐震性が低い建築物の公表状況	落下防止対策が実施されていない棟数	落下防止対策が実施されている棟数	落下防止対策が実施されていない棟数	落下防止対策が実施されている棟数	耐震点検状況			耐震対策状況							
	現状				耐震化の推移			現状				耐震性が低い建築物の公表状況	落下防止対策が実施されていない棟数	落下防止対策が実施されている棟数							落下防止対策が実施されていない棟数	落下防止対策が実施されている棟数	全学校数	耐震点検実施棟数	点検済みのうち、学校設備等による点検実施棟数	耐震点検実施率	耐震対策不要又は耐震対策済みの学校数	耐震対策実施率			
	全棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い建築物の中で、二次診断等実施済棟数	上記のうち、5%未満の棟数	耐震化率	耐震性が低い棟数 (2016.4.1現在)	耐震性が低い棟数 (2017.4.1現在)	耐震性が低い棟数 (2018.4.1現在)	耐震性が低い棟数 (2019.4.1現在)	耐震性が低い棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性が低い棟数(見込み) (2021.4.1現在)																		耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由(自由記載)	全棟数
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+N+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
熊本県	786	0	0	0	100.0%	7	0	0	0	0	0	—	9	0	0	0	100.0%	—	—	1	1	0	121	121	0	50	50	50	100.0%	49	98.0%
熊本市	14	0	0	0	100.0%	2	2	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	3	3	0	2	2	2	100.0%	2	100.0%
合計	800	0	0	0	100.0%	9	2	0	0	0	0	—	9	0	0	0	100.0%	—	—	1	1	0	124	124	0	52	52	52	100.0%	51	98.1%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：大分県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)													構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)							
	非木造						木造								耐震性が低い建築物の公表状況	耐震性が低い建築物について調査や地域住民への説明状況	天井天井を有する建築物の公表状況	天井天井を有し、高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	説明・対策について公表状況	説明・対策について公表状況	耐震点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策実施校数	耐震対策実施率								
	現状				耐震化の推移		現状																		耐震点検状況	耐震対策状況						
	全棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い棟数(2016.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2017.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2018.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2019.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2020.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2021.4.1現在)	耐震化率100%となる年度	耐震化が遅れている理由(自由記載)	全棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い棟数(2016.4.1現在)														耐震性が低い棟数(2017.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2018.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2019.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2020.4.1現在)	耐震性が低い棟数(2021.4.1現在)	α
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T	
大分県	392	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	6	0	0	0	100.0%	—	—	0	0	0	132	132	0	41	41	41	100.0%	41	100.0%
別府市	0	0	0	0	—	5	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	—	—	—
合計	392	0	0	0	100.0%	5	0	0	0	0	0	—	—	6	0	0	0	100.0%	—	—	0	0	0	132	132	0	41	41	41	100.0%	41	100.0%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：宮崎県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)								
	非木造							木造							耐震性が公表されていない棟数	耐震性が公表されている棟数	落下防止対策が実施されていない棟数	落下防止対策が実施されている棟数	耐震点検が実施されていない棟数	耐震点検が実施されている棟数	耐震点検を実施していない学校数	耐震点検を実施している学校数	耐震対策が実施されていない学校数	耐震対策が実施されている学校数							
	現状				耐震化の推移			現状				耐震化の推移													耐震点検状況		耐震対策状況				
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数(2016.4.1現在)	耐震性がない棟数(2017.4.1現在)	耐震性がない棟数(2018.4.1現在)	耐震性がない棟数(2019.4.1現在)	耐震性がない棟数(2020.4.1現在)	耐震性がない棟数(2021.4.1現在)	耐震率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由(自由記載)	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数(2016.4.1現在)	耐震性がない棟数(2017.4.1現在)	耐震性がない棟数(2018.4.1現在)	耐震性がない棟数(2019.4.1現在)	耐震性がない棟数(2020.4.1現在)	耐震性がない棟数(2021.4.1現在)	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
宮崎県	491	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	1	0	0	0	100.0%	—	1	1	0	74	74	0	39	39	39	100.0%	27	69.2%
合計	491	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	1	0	0	0	100.0%	—	1	1	0	74	74	0	39	39	39	100.0%	27	69.2%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：鹿児島県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するもの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)										
	非木造							木造							公表状況	耐震化率	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	耐震点検状況			耐震対策状況								
	現状				耐震化の推移			現状				耐震化率	α	β												N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数(2016.4.1現在)	耐震性がない棟数(2017.4.1現在)	耐震性がない棟数(2018.4.1現在)	耐震性がない棟数(2019.4.1現在)	耐震性がない棟数(2020.4.1現在)	耐震性がない棟数(2021.4.1現在)	耐震化率100%となる年度	耐震化が遅れている理由(自由記載)	全棟数																										
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'																				
鹿児島県	579	0	0	0	100.0%	2	0	0	0	0	0	—	—	9	0	0	0	100.0%	—	—	0	0	0	0	117	117	0	61	61	28	100.0%	27	44.3%				
鹿児島市	37	1	0	0	97.3%	0	0	0	1	1	1	未定	未耐震の建物の投え方に懸念があり、H30年度に耐震化が必要な建物を新たに把握したため。	0	0	0	0	—	未公表	未実施	0	0	0	8	8	0	3	3	2	100.0%	2	66.7%					
鹿屋市	4	2	2	0	50.0%	3	3	3	2	0	0	2019年度中	改善、耐震補強等整備方針の検討に時間を要したため。	0	0	0	0	—	公表済	実施済	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0.0%	0	0.0%					
出水市	7	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	2	0	2	1	0	0	0.0%	0	0.0%					
指宿市	6	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	2	2	0	1	0	0	0.0%	0	0.0%					
霧島市	14	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	2	1	1	1	1	1	100.0%	1	100.0%					
合計	647	3	2	0	99.5%	5	3	3	3	1	1	—	—	9	0	0	0	100.0%	—	—	0	0	0	132	129	3	68	65	31	95.6%	30	44.1%					

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：沖縄県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 (棟単位)										左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)																				
	非木造							木造								耐震化の公表状況	落下防止対策の公表状況	説明・スナップ	説明・スナップ	耐震点検状況			耐震対策状況																							
	現状				耐震化の推移			現状				α	β	N=O+P						O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T																
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震化率	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震化率	耐震化が完了している理由(自由記載)	全棟数	耐震性がない棟数																				耐震性がない棟数	耐震化率	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
	A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K																				L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T
沖縄県	533	8	8	2	98.5%	13	9	9	8	8	5	2022年度中	不測の事態により除装工事のスケジュールに変更が生じたため。	0	0	0	0	—	未公表	未実施	0	0	0	127	127	0	60	60	60	100.0%	59	98.3%														
合計	533	8	8	2	98.5%	13	9	9	8	8	5			0	0	0	0	—			0	0	0	127	127	0	60	60	60	100.0%	59	98.3%														